

運動会 ありがとうございます。



コロナ禍の中での本年度の運動会、保護者の皆様のご理解とご協力のおかげで無事に終えることができました。ありがとうございます。

コロナ蔓延防止のため、同居家族2人の参加の低・中・高の学年ごとで実施させていただきました。また、近隣店舗への駐車禁止や喫煙場所へのご配慮などへのご協力に感謝申し上げます。

子どもたちの成長のために、一生懸命に最後まで走る姿や友達と協力して競技に臨む姿を各学年の保護者の皆様に見ていただけたと思います。そのために、特に、応援団長の誓いの言葉や「ダンス・踊り」、応援団演武は、本部席に向かってではなく保護者席に向かって行うこととしました。いかがだったでしょうか。

コロナ禍の中ですが、どうかして子どもたちの晴れの舞台をと考えておりますので、今後とも、本校教育へのご協力とご理解のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

PTAから、青い帽子の購入ご協力をいただきました。



例年、龍田小学校では、運動会の赤団と青団のお子様の赤鉢巻と青鉢巻を保護者に縫ってもらっていました。大変ご苦勞をおかけしていました。

そこで、学校で青い帽子を購入しようと考えました。毎年少しずつそろえるのでは意味がなく、されど青団全員分をそろえるには費用が掛かるので難しく、PTAに相談させていただきました。すると、購入金額の9割を補助していただきました。

また、あごひものゴムがなかったので、職員で手分けしてミシンで縫い込みました。子どもたちも大変喜んでおりました青帽子。大切に使用させていただきます。

「物を傷つけることは、人の心も傷つける。」

～子どもの中に育てたいことと保護者の皆様へのお詫びとお願い～

5月の下旬に、あるクラスで、壁にかけてある体操服入れ(ナップザック)のひもなどを切られるということがありました。事実確認を尽くしましたが、現状では、全ての把握には至っていません。とてもつらく悲しいことです。全校的に見ても、人を蹴ったり、たたいたり、相手が傷つくことを言ったりするなどの事案も起こっています。学校を預かる校長として今回被害にあったお子さんたちやそのご家族の方を含め、学校の子どもたちとご家族の皆様が大変申し訳なく思っています。龍田小学校では、事案を職員で共有し、子どもたちへの指導を職員一丸となって取り組んでいるところです。しかし、なかなかなくなっていくことも事実です。そこで、子どもたちの安心と安全のために熊本北合志警察署のスクールサポーターの方に相談しご意見やご指導をいただきました。そして、定期的に校内を巡回や「大人も子どもも『ダメなものはダメ。犯罪になる』という内容の防犯講話」をしてもらうこととしました。私は、これらのことを学校もご家庭も子どもと一緒に考える機会としたいと思ひ、学校通信に書かせてもらいました。

そこで保護者の皆様をお願いしたいことがあります。次のことをお子様に語りかけてほしいのです。

① 人のものを傷つけることは、間違っていることであり、決してしてはいけないことであること(暴力・暴言・いじめについても同じです)。② 自分のしたことには自分で責任をとらなければならないこと。③ 衝動的に動くのではなく、自分がそれをしたら、どうなるのかしっかり考えること、「(物も含め)傷つけられた子ども」とともに「その子どもの家族の方」の心も傷つけることになること。④ 間違いを犯したら、正直に言うこと。(それでしか、人から信用されないこと)です。

学校でも子どもたちへ指導してまいります。ご家庭でも今一度話し合いをしてもらいたいと思ひますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。